

「よりよい学校づくりのために」 ～学校評価アンケートより～

1 先生や友人との関係

- ・ 本年度、生徒会スローガン「三谷中維新 ～繫いだ心の先に～」のもと、本校の良き伝統を維持し、さらに新しいものを加えてパワーアップしていくために、生徒が「自分から」動く学校づくりを目指してきました。その結果、「学校へ行くのは楽しい」の問いに肯定的な回答をした生徒が6ポイント増え94%いました。また、「子どもは、楽しく学校へ通っている」の問いに肯定的な回答をした保護者が16ポイント増え、95%いました。今後も生徒が自ら考え、判断、決定し、行動できる場を保証し、達成感や充実感を味わわせることで、さらに前向きに活動する生徒を育てていきたいと考えます。
- ・ 子どもたちの成長を支えるために、今年度も子どもに寄り添い、教育活動を進めてきました。その結果、「困ったときに相談できる先生がいる」の問いに「よくあてはまる」と答えた生徒が、昨年度より13ポイント増え39%いました。子どもたちがさらに安心して生活できるようにしていきたいと思えます。そのために、担任以外の先生が関わったり、日常から話しやすい関係をつくったりするなど、安心して相談できる環境をつくっていききたいと考えます。今後も子どもたちの心に寄り添い、きめ細やかな指導を続けていきたいと思えます。

2 学習について

- ・ 子どもたちが「なぜこうなるんだろう」「もっと知りたい」というような思いをもてるような授業づくりに努めてきました。その結果、「授業のとき、自分から進んで学習することができている」の問いに肯定的な回答をした生徒が79%いましたが、「よくあてはまる」と答えた生徒は31%でした。また、「子どもは、主体的に学習に取り組むようになってきている」の問いに肯定的な回答をした保護者は60%、「よくあてはまる」は14%と生徒の回答よりも低い割合でした。来年度は、子どもの問題意識や困り感を大切に、子どもが主体的に追究し、学ぶ楽しさが実感できる授業づくりに取り組むとともに、家庭学習を充実できるように計画的に学習する習慣づくりに取り組んでいきます。

3 保護者・地域との関係

- ・ コミュニティスクールが始まって2年目。本年度も地域学校協働本部と連携しながら、地域の教育力を大切にしてきました。「学校の学習を通して地域や社会に貢献したい気持ちを高めている」の問いに肯定的な回答をした生徒が85%いました。一方で、「子どもは、学校の学習を通して地域や社会に貢献したいという気持ちが高まっている」の問いに肯定的な回答をした保護者が59%いました。保護者が感じているよりも生徒は地域や社会に貢献したいという気持ちをもっていることがわかります。本年度、寿楽荘まつり、三谷祭、三谷フェスティバルへのボランティアに多くの生徒が参加し、地域の行事を支えていました。今後も三谷を知り、三谷を愛し、心豊かに生きる生徒を育てていくために、地域と連携しながら教育活動を進めていきます。

4 安全と健康

- ・ 災害時に、状況に応じて適切に行動し、自分自身を救う能力の育成と防災意識を向上させるために、避難訓練を3回実施しました。また、1年生が総合的な学習の時間で防災教育に、2年生が社会科で三谷町のハザードマップを作りに取り組みました。「地震や火事、津波などの災害が起きたとき、どうしたらよいか知っている」の問いに肯定的な回答をした生徒が93%といたが、「よくあてはまる」と答えた生徒は41%にとどまりました。今後は、実際に災害が起こったことを想定して、より実践的な訓練や学習に取り組む必要があると考えます。

5 未来へ

- ・ 「自分の長所を大事にし、夢または目標をもっている」の質問に「よくあてはまる」と答えた生徒は48%いました。「子どもは、自分の長所を大事にし、夢または目標をもっている」の質問に「よくあてはまる」と答えた保護者は16%いました。保護者が感じているより明確に夢や目標をもっている生徒が多いことがわかります。ただ半数以上の生徒は明確な夢や目標をもてていないので、行事や特別活動を通して自己肯定感を高めるとともに、進路学習や職場体験学習などのキャリア教育を通して、夢や目標がもてる生徒を育てていきたいと考えます。

6 「よりよい三谷中にしていくため」のコメントについて

- ・ 「楽しく学校に通えているのも、先生や友達のおかげだと思っています」「子どもは勉強が楽しいようで、分かることの面白さを感じているようです。授業を工夫してくださっているのかなと思います」など前向きなコメントがり、ありがたく思います。一方で、行事の実施方法、プリント等の配付手段、生徒の規範意識などについて、厳しいご指摘もありました。これらのご意見を真摯に受け止め、よりよい三谷中づくりのための課題として検討していきたいと思えます。今後も、生徒たちのため、三谷中学校のために、ご支援・ご協力をよろしく願います。以下、主だったご意見と学校の考えを記載します。

【手紙等の配布物のコドモン利用について】

すべてのお手紙をコドモンで配信しますと配信数が多くなり、見落としにつながる可能性があります。そこで来年度は、給食費等の集金、行事案内など配信内容を精選したうえで、コドモンでの配信を進めていく予定です。

【授業参観など学校行事のときの駐車場について】

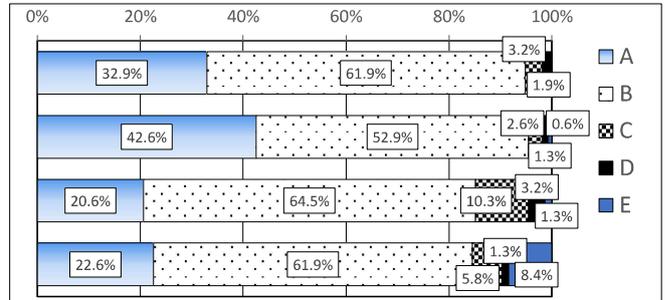
本校の立地上、ご家庭からの距離が遠く、来校しづらい状況にあることは十分理解しております。本校としましても、可能な限り運動場を駐車場として開放したいと考えておりますが、授業等で運動場を使用する場合もございます。その際は駐車場として開放できませんので、あらかじめご了承ください。

よりよい学校づくりのためにR7 学校評価アンケート(保護者)

A=よくあてはまる B=だいたいあてはまる C=あまりあてはまらない D=全くあてはまらない E=よく分からない

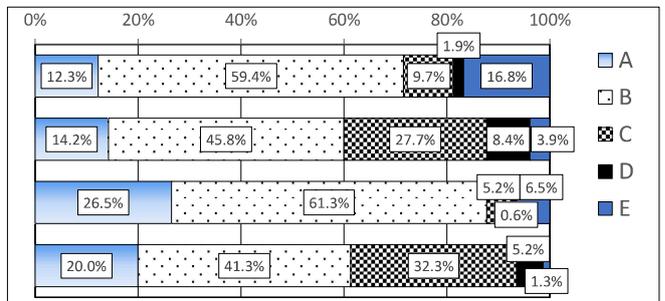
【先生や友人との関係】

項目
1 子どもは、楽しく学校へ通っている。
2 子どもは、友達と仲良く過ごしている。
3 学校には、子どものことを相談できる先生がいる。
4 学校は、子どもをよく見て褒めたり、よくない行動については指導したり、困っている問題に対応している。



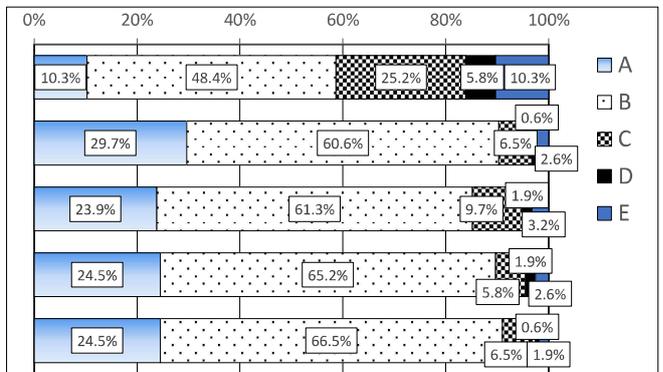
【学習について】

項目
5 学校は、「わかる授業」「楽しい授業」づくりをめざし、支援している。
6 子どもは、主体的に学習に取り組むようになってきている。
7 子どもは、生命を大切にす心や思いやりの心が育っている。
8 子どもは、進んで運動に取り組むようになってきている。



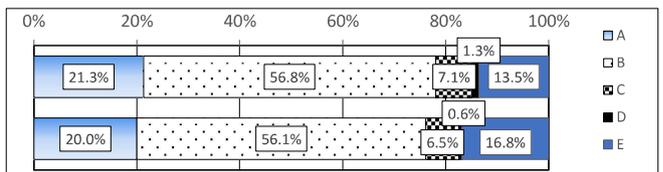
【保護者・地域との関係】

項目
9 子どもは、学校の学習を通して地域や社会に貢献したいという気持ちが高まっている。
10 学校と地域で『まちぐるみ』で子どもたちを育てていくことが大切であると思う。
11 子どもは、あいさつや基本的な生活ができています。
12 校長室だより「独立独歩」・学年、学級通信・保健だより・ホームページなどは、学校との連携に役立っている。
13 学校は、学校行事等に参加しやすいようにしている。



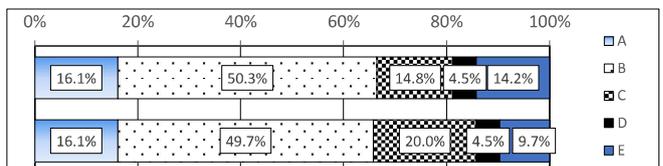
【安全と健康】

項目
14 子どもへの安全指導が学校生活に生きている。 (登下校の指導、交通安全指導、保健体育の授業など)
15 学校は、地震や火事、津波の対策について等、防災教育を進めている。



【安全と健康】

項目
16 子どもは、進路学習・職場体験学習・生き方を考える会などのキャリア教育を通して、自分自身の将来や生き方を考えることができています。
17 子どもは、自分の長所を大事にし、夢または目標を持っている。

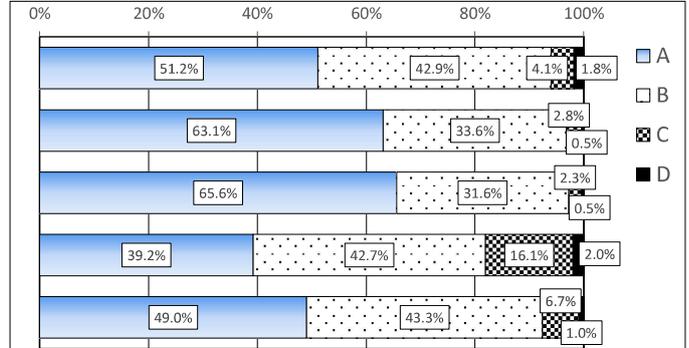


よりよい学校づくりのために R7 学校評価アンケート(生徒)

A=よくあてはまる B=だいたいあてはまる C=あまりあてはまらない D=あてはまらない

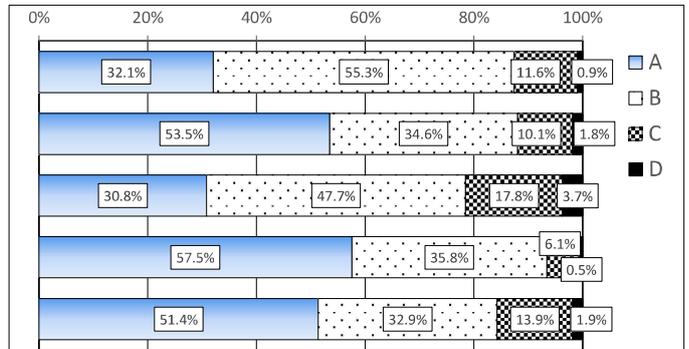
【先生や友人との関係】

項目
1 学校へ行くのは楽しい。
2 みんなで何かをするのは楽しい。
3 友達と仲良く過ごしている。
4 困ったときに相談できる先生がいる。
5 先生たちは、私たちがよく見て褒めてくれたり、良くないことについては注意してくれたりする。



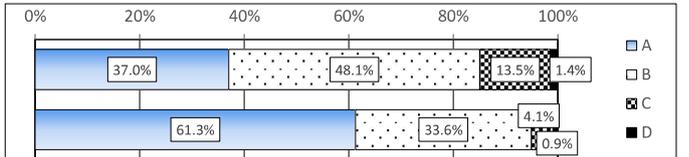
【学習について】

項目
6 授業は分かりやすく、楽しく学習できている。
7 分からないときに隣やグループの子に聞くことができる。
8 授業のとき、自分から進んで学習することができている。
9 道徳の時間などで、命の大切さや思いやりの心を学んでいる。
10 進んで運動に取り組んでいる。



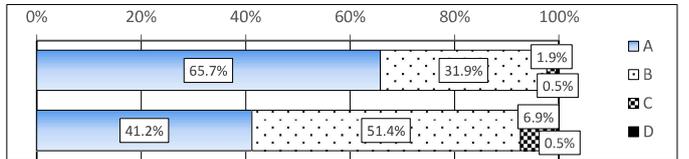
【保護者・地域との関係】

項目
11 学校の学習を通して地域や社会に貢献したい気持ち高めている。
12 あいさつや返事ができている。



【安全と健康】

項目
13 安全に気を付けて学校生活を送っている。
14 地震や火事、津波などの災害が起きたとき、どうしたらよいか知っている。



【未来へ】

項目
15 係やそうじ、給食当番の仕事、委員会活動をしっかりやっている。
16 進路学習・職場体験学習・生き方を考える会などで、自分自身の将来や生き方を考えることができた。
17 自分の長所を大事にし、夢または目標をもっている。

